

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-278495

(P2004-278495A)

(43) 公開日 平成16年10月7日(2004.10.7)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	F 1	テーマコード (参考)
F 0 4 B 43/12	F 0 4 B 43/12	C 3 H 0 7 5
A 6 1 M 1/36	F 0 4 B 43/12	A 3 H 0 7 7
F 0 4 B 9/00	F 0 4 B 43/12	N 4 C 0 7 7
	A 6 1 M 1/36	5 6 5
	F 0 4 B 9/00	B
審査請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 14 頁)		

(21) 出願番号 特願2003-74955 (P2003-74955)  
 (22) 出願日 平成15年3月19日 (2003. 3. 19)

(71) 出願人 501103000  
 株式会社テクノネットワーク四国  
 香川県高松市丸の内2番5号  
 (72) 発明者 郭 書祥  
 香川県高松市林町2217-20香川大学  
 工学部内

Fターム(参考) 3H075 AA00 BB00 CC05 CC11 CC30  
 CC36 DA05 DA06 DB01 DB05  
 DB22  
 3H077 AA00 AA08 BB00 BB10 CC04  
 DD12 EE05 EE15 EE29 EE30  
 FF08 FF10 FF12 FF22 FF37  
 4C077 AA08 DD05 EE02

(54) 【発明の名称】 チューブポンプ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 構造簡単でコンパクト化でき、低コストで製作できるチューブポンプを提供する。

【解決手段】 弾性体からなるチューブ1を「ねじり」「ほどき」駆動(変形)するアクチュエータとして、その両端に加熱通電用の電極7, 7, 8, 8を備え、加熱・冷却によりその長さ寸法が変化するように形成した形状記憶合金性のコイルバネ6, 6を用いた。そして、このコイルばね6, 6を、その長さ寸法変化がチューブ1に「ねじり」「ほどき」変形を生じさせるよう、チューブ1に螺旋状に巻回した。

【選択図】 図1

